

事業所名

えいたいほのか

支援プログラム（児童発達支援・放課後等デイサービス）

作成日

R.7 年

2

10

法人（事業所）理念	障がいを持つお子様とそのご家族の意思および人格を尊重し、その方々の立場に立った適切な支援を提供いたします。							
支援方針	障害を持つお子様が、将来社会において自分らしい人生を送ることができるよう、「日常生活や集団生活、地域との結びつきを習得してもらう」ことを目標とし、支援いたします。							
営業時間	10 時	00 分から	17 時	15 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
	支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ■検温・顔色・様子等の把握により、普段から体調に異常が無いかお子様の様子を確認しています。 ■登所時の一連の流れ（連絡帳を所定の位置に出す・持参したカバンを棚に直す・手洗い、うがい等）を自身で行ってもらうよう声かけや絵カードを用いて促しています。 ■プログラム前や場面の切り替わり時、降所前に必ずトイレ誘導を行っています。 ■昼食やおやつの時間を通して、食材や使用する道具の準備・手指の消毒の実施・食べている際の姿勢の取り方を学んでもらっています。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ■自分で好きな遊びや活動を選択してもらい、したい事を見つけています。 ■近所の散歩や公園へのお出かけの機会を通して、決まり事や交通ルール等を学ぶ機会を作っています。 ■プリント学習や学校の宿題に取り組む時間を通して、集中して物事に取り組む力を養っています。 ■夏季休暇に行われる水遊びの機会を通してストレスを発散し身体を動かすようにしています。 ■月に一度の運動クラブの活動を通して身体を動かす事の楽しさを教えています。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ■それぞれの個別のスケジュール表を確認する事により1日の流れや次に何をすべきなのか視覚優位で知ることができ、見通しをもって過ごせる支援を行っています。 ■他児と同じ空間（場所）で過ごす機会を持ち、ルールの理解・遊びや活動の始まりや終わりを理解する機会を作っています。 ■カームダウンできるスペースを確保し、落ち着ける方法や場所を学べる機会をもっています。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ■利用児同士・大人との関わりから、人への伝え方・自身の表現の仕方・伝わりやすい方法を日々学んでいます。 ■自身の表現しやすい方法（言葉・絵カード・身振り）を用いて、他児や大人と『伝えたい』と思える関わりを支援しています。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ■歩調を合わせて集団で動く機会を通して社会性を育む機会をもっています。 ■おやつの時間に絵カード硬貨を使用しお買い物の疑似体験を行っています。 ■長期休暇の外出レクを通して、協調性やルールを守ることを学んでいます。また、初めての事にチャレンジする体験を通して興味の持てる事を増やす機会を作っている。 ■降所前に必ず『終わりの会』を実施しており、毎日一人一日直当番を決め自身の過ごした過程をみんなの前で発表する機会を持っています。 						
家族支援		■子どもの個々の障がい特性に配慮し、丁寧にご家族に寄り添える支援を行い、障がいを持つ子どものご家族様が安心して子育てを行えるよう、日頃からお互いの信頼関係を構築し、今後も継続していきます。 ■ニーズや困り事、具体的な支援方法、共有や提案、助言などのための個人面談の開催 ■ご家族様の子育ての中の孤立がないようにやりとりができるLINEツールでの連絡	■障がいをもつ子どもたちが地域との繋がりを持ちながら日常生活を送っていくために、社会参加、インクルージョンを支援いたします。 ■ライフステージの切り替えを見据えた移行先との調整、支援内容の共有をいたします。 ■併行利用先との支援内容の共有・連携 ■近所の公園へのお出かけ・散歩・買い物などを通しての地域における仲間作り	■障がいをもつ子どもたちが地域との繋がりを持ちながら日常生活を送っていくために、社会参加、インクルージョンを支援いたします。 ■ライフステージの切り替えを見据えた移行先との調整、支援内容の共有をいたします。 ■併行利用先との支援内容の共有・連携 ■近所の公園へのお出かけ・散歩・買い物などを通しての地域における仲間作り	■障がいをもつ子どもたちが地域との繋がりを持ちながら日常生活を送っていくために、社会参加、インクルージョンを支援いたします。 ■ライフステージの切り替えを見据えた移行先との調整、支援内容の共有をいたします。 ■併行利用先との支援内容の共有・連携 ■近所の公園へのお出かけ・散歩・買い物などを通しての地域における仲間作り			
地域支援・地域連携		■保健・医療・福祉・教育・労働などの関係機関との間で、子どもがライフステージに応じ切れ目ない支援を受けることができるよう連携いたします。 ■関係機関との情報共有やより良い支援を提供できるための担当者会議の実施	研修（施設内研修・外部研修）・日々のミーティングや支援会議の実施・支援を行っての振り返りや保護者様からの要望について話し合う機会を持つています。	研修（施設内研修・外部研修）・日々のミーティングや支援会議の実施・支援を行っての振り返りや保護者様からの要望について話し合う機会を持つています。	研修（施設内研修・外部研修）・日々のミーティングや支援会議の実施・支援を行っての振り返りや保護者様からの要望について話し合う機会を持つています。			
主な行事等		初詣・節分・ひな祭り・七夕・水遊び（プール）・夏祭り・流しそうめん・ハロウィン・クリスマス・パーティー・長期休暇のお出かけ・お買い物体験・工作・お誕生日会・クラブ活動（パソコン、運動、手話）						